

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		3年・重度・重複学級・Ⅰ 類型・1グループ		担当者名	○古川 梨早
教科・領域名		家庭			
ね ら い		(1)生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての理解を図るとともに、身に付けた技能を生活に生かそうとする。 (2)生活の中から問題に気づき、経験をとおして学んだ解決策を実践しようとする。 (3)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫する実践的な態度を体験を通して養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・6～7時間目・13:20～15:05			
指導場所		被服室、調理室 3年C組教室			
年間授業時数		70.0 時間			
使用教科書		くらしに役立つ家庭(東洋館出版)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	家庭生活	6	○家族や家庭の中で自分の役割を選択して決め、認識できる。 □家族及び家庭の役割・自分の役割を考え、実践する。(知識・技能)、(思考・判断・表現) □家族の一員として、家庭生活の仕事に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・具体的なイメージを掴める動画等を提示する。 ・様々な家族の形があり、一人一人に役割があることを説明する。
5	被服 「生活に役立つ小物の製作①」	6	○刺し子のやり方や安全な裁縫道具・ミシンの使い方がわかる。 □スウェーデン刺しゅう、刺し子等(知識・技能)(思考・判断・表現) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現) □生活を豊かにするための小物製作について、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・製作の手順をプリントや映像等で提示する。
6	被服 「生活に役立つ小物の製作②」	10	○刺し子のやり方や安全な裁縫道具・ミシンの使い方がわかる。 □スウェーデン刺しゅう、刺し子等(知識・技能)(思考・判断・表現) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現) □生活を豊かにするための小物製作について、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・製作の手順をプリントや映像等で提示する。
7	食生活 「栄養と食品の関係」	4	○栄養素の役割を知る。 □栄養素の役割と適切な食事計画。(知識・技能) □3つの栄養素を知り、バランスの良いメニューを考える。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・実践をとおし、建物・室内の危険箇所を見付け、改善策を考える活動等を取り入れる。
9	食生活 「調理実習の基礎」 「簡単調理」	6	○安全と衛生に留意した調理実習について知る。 □調理実習の準備、片付け、ごみの分別、テーブルマナーを学ぶ。(知識・技能) □簡単な調理に取り組む。(知識・技能)		・3つの食品群のワークシート、食事計画の手順をプリントや映像等で提示する。
10	被服 「生活に役立つ小物の製作③」	8	○自ら手を動かして作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようとしてすることができる。 □刺しゅう・小物の製作に取り組む。(知識・技能)、(思考・判断・表現) □生活を豊かにするための小物製作について、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・調理室の使い方を提示し、安全、衛生を徹底する。 ・環境へ配慮した調理や後片付けができるように助言する。
11	安全で快適な住まい 「安全に住むために」	8	○家庭内事故等について学び、家庭内の危険個所に意識を向けられる。 ○安全で快適な室内環境を整える方法を選択肢の中から選択できる。 □室内環境、住まいの工夫。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・おいしく食べるために適した調理方法や安全な用具の扱い方を師範等で提示する。
12	食生活 「炒める」「煮る」「焼く」 「栄養」	6	○レシピや師範を見て、調理法を学ぶ。また、食材の栄養素を知る。 ○安全と衛生に留意する。 □「炒める」「煮る」「焼く」調理(知識・技能)(思考・判断・表現) □各調理方法の基礎について、課題解決に向け、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) □3つの食品群について理解する。(知識・技能)		・製作手順をプリントや映像等で提示する。
1	被服 被服実習 「染み抜き」 「衣服の補正」	2	○衣服管理に関心をもつ。 ○衣服の補正の仕方・染み抜きの仕方を体験し、手順に沿って進められる。 □衣服の補正「ボタン付け」、「染み抜き」に取り組む。(知識・技能) □服の汚れやボタンの外れに気づき、きれいに整えられる心地よさを感じようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・衣服の補正や染み抜きの手順をプリントや映像等で提示する。
2	被服 「生活に役立つ小物の製作④」	8	○自ら手を動かして作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようとしてすることができる。 □生活を豊かにするための小物製作について、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・製作手順をプリントや映像等で提示する。
3	消費生活 「計画的な消費生活」	6	○計画的な金銭の使い方について「おこずかいすごろく」等をとおして学ぶ。 ○卒後の生活設計・金銭の使い方のイメージをもつ。 □家庭の経済生活。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・計画的な金銭の使い方や金銭の管理法等のポイントを伝え、実践を通して具体的にお金について考えることができるようにする。
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		3年・普通学級・Ⅰ類型・2グループ		担当者名	○古川 梨早
教科・領域名		家庭			
ね ら い		(1)生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての理解を図るとともに、身に付けた技能を生活に生かそうとする。 (2)生活の中から問題に気づき、経験をとおして学んだ解決策を実践しようとする。 (3)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫する実践的な態度を体験を通して養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・6～7時間目・13:20～15:05			
指導場所		被服室、調理室			
年間授業時数		70.0 時間			
使用教科書		くらしに役立つ家庭(東洋館出版)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	家庭生活	6	○家族や家庭の中で自分の役割を選択して決め、認識できる。 □家族及び家庭の役割・自分の役割を考え、実践する。(知識・技能)、(思考・判断・表現) □家族の一員として、家庭生活の仕事に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・具体的なイメージを掴める動画等を提示する。 ・様々な家族の形があり、一人一人に役割があることを説明する。	
5	被服 「生活に役立つ小物の製作①」	6	○刺し子のやり方や安全な裁縫道具・ミシンの使い方がわかる。 □スウェーデン刺しゅう、刺し子等(知識・技能)(思考・判断・表現) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現) □生活を豊かにするための小物製作について、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・製作の手順をプリントや映像等で提示する。	
6	被服 「生活に役立つ小物の製作②」	10	○刺し子のやり方や安全な裁縫道具・ミシンの使い方がわかる。 □スウェーデン刺しゅう、刺し子等(知識・技能)(思考・判断・表現) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現) □生活を豊かにするための小物製作について、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・製作の手順をプリントや映像等で提示する。	
7	食生活 「栄養と食品の関係」	4	○栄養素の役割を知る。 □栄養素の役割と適切な食事計画。(知識・技能) □3つの栄養素を知り、バランスの良いメニューを考える。(知識・技能)(思考・判断・表現)	・実践をとおし、建物・室内の危険個所を見付け、改善策を考える活動等を取り入れる。	
9	食生活 「調理実習の基礎」 「簡単調理」	6	○安全と衛生に留意した調理実習について知る。 □調理実習の準備、片付け、ごみの分別、テーブルマナーを学ぶ。(知識・技能) □簡単な調理に取り組む。(知識・技能)	・3つの食品群のワークシート、食事計画の手順をプリントや映像等で提示する。	
10	被服 「生活に役立つ小物の製作③」	8	○自ら手を動かして作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようとすることができる。 □刺しゅう・小物の製作に取り組む。(知識・技能)、(思考・判断・表現) □生活を豊かにするための小物製作について、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・調理室の使い方を提示し、安全、衛生を徹底する。 ・環境へ配慮した調理や後片付けができるように助言する。	
11	安全で快適な住まい 「安全に住むために」	8	○家庭内事故等について学び、家庭内の危険個所に意識を向けられる。 ○安全で快適な室内環境を整える方法を選択肢の中から選択できる。 □室内環境、住まいの工夫。(知識・技能)(思考・判断・表現)	・おいしく食べるために適した調理方法や安全な用具の扱い方を師範等で提示する。	
12	食生活 「炒める」「煮る」「焼く」 「栄養」	6	○レシピや師範を見て、調理法を学ぶ。また、食材の栄養素を知る。 ○安全と衛生に留意する。 □「炒める」「煮る」「焼く」調理(知識・技能)(思考・判断・表現) □各調理方法の基礎について、課題解決に向け、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) □3つの食品群について理解する。(知識・技能)	・製作手順をプリントや映像等で提示する。	
1	被服 被服実習 「染み抜き」 「衣服の補正」	2	○衣服管理に関心をもつ。 ○衣服の補正の仕方・染み抜きの仕方を体験し、手順に沿って進められる。 □衣服の補正「ボタン付け」「染み抜き」に取り組む。(知識・技能) □服の汚れやボタンの外れに気づき、きれいに整えられる心地よさを感じようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・衣服の補正や染み抜きの手順をプリントや映像等で提示する。	
2	被服 「生活に役立つ小物の製作④」	8	○自ら手を動かして作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようとすることができる。 □生活を豊かにするための小物製作について、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・製作手順をプリントや映像等で提示する。	
3	消費生活 「計画的な消費生活」	6	○計画的な金銭の使い方について「おこずかいすごろく」等をとおして学ぶ。 ○卒後の生活設計・金銭の使い方のイメージをもつ。 □家庭の経済生活。(知識・技能)(思考・判断・表現)	・計画的な金銭の使い方や金銭の管理法等のポイントを伝え、実践を通して具体的にお金について考えることができるようにする。	
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		3年・普通学級・Ⅰ 類型・3グループ		担当者名	○齋藤 遥
教科・領域名		家庭			
ね ら い		(1)生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての理解を図るとともに、身に付けた技能を生活に生かす。 (2)生活の中から問題を見つけ、解説策を検討し実践できる。 (3)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫する実践的な態度を養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・4～5時間目・9:50～11:35			
指導場所		被服室、調理室			
年間授業時数		70.0 時間			
使用教科書		くらしに役立つ家庭(東洋館出版)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	家庭生活	6	○家族や家庭の役割について学び、自分が役割として担えることを選択肢の中から考えられる。 □家族及び家庭の役割・自分の役割。(知識・技能)、(思考・判断・表現) □家族の一員として、家庭生活の仕事を振り返り、改善しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・具体的なイメージを掴める動画等を提示する。 ・様々な家族の形があり一人一人に役割があることを説明する。	
5	被服 「生活に役立つ小物の製作①」	6	○刺し子のやり方や裁縫道具の正しい使い方について思い出す。 ○安全な裁縫道具の使い方・ミシンの使い方に慣れる。 □スウェーデン刺しゅう、刺し子等。(主体的に学習に取り組む態度) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現)	・製作の手順をプリントや映像等で提示する。	
6	被服 「生活に役立つ小物の製作②」	10	○刺し子のやり方や裁縫道具の正しい道具の使い方について思い出す。 ○安全な裁縫道具の使い方・ミシンの使い方に慣れる。 □刺し子、スウェーデン刺しゅう。(主体的に学習に取り組む態度) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現)	・製作の手順をプリントや映像等で提示する。	
7	食生活 「栄養と食品の関係」	4	○栄養素の役割を知り、適切な食事計画について意識することができる。 □栄養素の役割と適切な食事計画。(知識・技能)(思考・判断・表現) □6つの食品群(知識・技能)(思考・判断・表現)	・6つの食品群のワークシート、食事計画の手順をプリントや映像等で提示する。	
9	食生活 「調理実習の基礎」 「簡単調理」	6	○安全と衛生に留意した調理実習について知る。 □調理実習の準備、片付け、ごみの分別、テーブルマナー (知識・技能) □簡単調理 (知識・技能)	・調理室の使い方を提示し、安全、衛生を徹底する。 ・環境へ配慮した調理や後片付けができるように助言する。	
10	被服 「生活に役立つ小物の製作③」	8	○意欲的に作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようとする事ができる。 □刺しゅう・ミシンを使った小物の製作。(知識・技能)、(思考・判断・表現) □刺し子、スウェーデン刺しゅう。(主体的に学習に取り組む態度)	・製作の手順をプリントや映像等で提示する。	
11	安全で快適な住まい 「安全に住むために」	8	○家庭内事故等について学び、家庭内の危険個所に気付く。 ○安全で快適な室内環境を整える方法を選択肢の中から複数選択できる。 □室内環境、住まいの工夫。世界の住居。(知識・技能)(思考・判断・表現)	・具体的なイメージを掴めるように関連動画等を提示する。実践を通して、建物・室内の危険個所を見付け、改善策を考える活動等を取り入れる。	
12	食生活 「炒める」「煮る」「焼く」 「栄養」	6	○レシピや師範を見て、調理法を学ぶ。また、食材の栄養素を知る。 ○安全と衛生に留意する。 □「炒める」「煮る」「焼く」調理 (知識・技能) □各調理方法の基礎について、課題解決に向け、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・おいしく食べるために適した調理方法や安全な用具の扱い方、手順を提示する。	
1	被服 被服実習 「染み抜き」 「衣服の補正」	2	○衣服管理に関心をもつ。 ○衣服の補正の仕方・染み抜きの仕方を体験し、手順に沿って進められる。 □衣服の補正「ボタン付け」「染み抜き」。(知識・技能) □衣服の傷みや汚れに関心を持ち、手入れを通して身なりを整える活動に、自分なりに参加しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・衣服の補正や染み抜きの手順をプリントや映像等で提示する。	
2	被服 「生活に役立つ小物の製作④」	8	○意欲的に作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようとする事ができる。 □刺しゅう・ミシンを使った小物の製作。(主体的に学習に取り組む態度)	・製作の手順をプリントや映像等で提示する。	
3	消費生活 「計画的な消費生活」	6	○計画的な金銭の使い方・家計簿による金銭の管理法について学び、収入に対する適切な金銭の使い方を知る。 ○卒業後の生活設計のイメージをもつ。 □家庭の経済生活。(知識・技能)(思考・判断・表現)	・計画的な金銭の使い方や金銭の管理法等のポイントを伝え、実践を通して具体的にお金について考えることができるようにする。	
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		3年・Ⅰ類型・普通学級・4グループ		担当者名	○齋藤 遥
教科・領域名		家庭			
ね ら い		(1)生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての理解を図るとともに、身に付けた技能を生活に生かす。 (2)生活の中から問題を見つけ、解説策を検討し実践できる。 (3)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫する実践的な態度を養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・4～5時間目・9:50～11:35			
指導場所		被服室、調理室			
年間授業時数		70 時間			
使用教科書		くらしに役立つ家庭			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	家庭生活	6	○家族や家庭の役割について学び、自分が役割として担えることを選択肢の中から考えられる。 □家族及び家庭の役割・自分の役割。(知識・技能)、(思考・判断・表現) □家族の一員として、家庭生活の仕事を振り返り、改善しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・具体的なイメージを掴める動画等を提示する。 ・様々な家族の形があり一人一人に役割があることを説明する。
5	被服 「生活に役立つ小物の製作①」	6	○刺し子のやり方や裁縫道具の正しい使い方について思い出す。 ○安全な裁縫道具の使い方・ミシンの使い方に慣れる。 □スウェーデン刺しゅう、刺し子等。(主体的に学習に取り組む態度) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現)		・製作の手順をプリントや映像等で提示する。
6	被服 「生活に役立つ小物の製作②」	10	○刺し子のやり方や裁縫道具の正しい道具の使い方について思い出す。 ○安全な裁縫道具の使い方・ミシンの使い方に慣れる。 □刺し子、スウェーデン刺しゅう。(主体的に学習に取り組む態度) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現)		・製作の手順をプリントや映像等で提示する。
7	食生活 「栄養と食品の関係」	4	○栄養素の役割を知り、適切な食事計画について意識することができる。 □栄養素の役割と適切な食事計画。(知識・技能)(思考・判断・表現) □6つの食品群(知識・技能)(思考・判断・表現)		・6つの食品群のワークシート、食事計画の手順をプリントや映像等で提示する。
9	食生活 「調理実習の基礎」 「簡単調理」	6	○安全と衛生に留意した調理実習について知る。 □調理実習の準備、片付け、ごみの分別、テーブルマナー (知識・技能) □簡単調理 (知識・技能)		・調理室の使い方を提示し、安全、衛生を徹底する。 ・環境へ配慮した調理や後片付けができるように助言する。
10	被服 「生活に役立つ小物の製作③」	8	○意欲的に作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようとしてことができる。 □刺しゅう・ミシンを使った小物の製作。(知識・技能)、(思考・判断・表現) □刺し子、スウェーデン刺しゅう。(主体的に学習に取り組む態度)		・製作の手順をプリントや映像等で提示する。
11	安全で快適な住まい 「安全に住むために」	8	○家庭内事故等について学び、家庭内の危険個所に気付く。 ○安全で快適な室内環境を整える方法を選択肢の中から複数選択できる。 □室内環境、住まいの工夫。世界の住居。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・具体的なイメージを掴めるように関連動画等を提示する。実践を通して、建物・室内の危険個所を見付け、改善策を考える活動等を取り入れる。
12	食生活 「炒める」「煮る」「焼く」 「栄養」	6	○レシピや師範を見て、調理法を学ぶ。また、食材の栄養素を知る。 ○安全と衛生に留意する。 □「炒める」「煮る」「焼く」調理 (知識・技能) □各調理方法の基礎について、課題解決に向け、主体的に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・おいしく食べるために適した調理方法や安全な用具の扱い方、手順を提示する。
1	被服 被服実習 「染み抜き」 「衣服の補正」	2	○衣服管理に関心をもつ。 ○衣服の補正の仕方・染み抜きの仕方を体験し、手順に沿って進められる。 □衣服の補正「ボタン付け」「染み抜き」。(知識・技能) □衣服の傷みや汚れに関心を持ち、手入れを通して身なりを整える活動に、自分なりに参加しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・衣服の補正や染み抜きの手順をプリントや映像等で提示する。
2	被服 「生活に役立つ小物の製作④」	8	○意欲的に作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようとしてことができる。 □刺しゅう・ミシンを使った小物の製作。(主体的に学習に取り組む態度)		・製作の手順をプリントや映像等で提示する。
3	消費生活 「計画的な消費生活」	6	○計画的な金銭の使い方・家計簿による金銭の管理法について学び、収入に対する適切な金銭の使い方を知る。 ○卒業後の生活設計のイメージをもつ。 □家庭の経済生活。(知識・技能)(思考・判断・表現)		・計画的な金銭の使い方や金銭の管理法等のポイントを伝え、実践を通して具体的にお金について考えることができるようにする。
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		3年・普通学級・Ⅱ類型・5グループ		担当者名	○齋藤 遥
教科・領域名		家庭			
ねらい		(1)生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての理解を図るとともに、身に付けた技能を生活に生かす。 (2)生活の中から問題を見つけ、解決策の検討・実践し、評価ができる。 (3)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫する実践的な態度を養う。			
曜日・校時・時間		木曜日・6～7時間目・13:20～15:05			
指導場所		被服室・調理室			
年間授業時数		73.5 時間			
使用教科書		くらしに役立つ家庭(東洋館出版)			
月	単元(題材)名	指導時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	家庭生活	6	○家族や家庭の役割について学び、自分が役割として担えることを考えられる。 ○自分の役割を認識し、実践できる。 □家族及び家庭の役割・自分の役割。(知識・技能)、(思考・判断・表現) □家族の一員として、家庭生活と仕事について、工夫し、実践しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・様々な家族の形があり、家庭を構成している一人一人に役割があることを事例を出し、正しく認識させる。
5	被服 「生活に役立つ小物の製作①」	8	○刺し子のやり方や裁縫道具の正しい使い方について思い出す。 ○安全な裁縫道具の使い方・ミシンの使い方に慣れる。 □スウェーデン刺しゅう、刺し子等。(主体的に学習に取り組む態度) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現)		・製作の手順をプリントや映像等で提示する。
6	被服 「生活に役立つ小物の製作②」	7.8	○刺し子のやり方や裁縫道具の正しい道具の使い方について思い出す。 ○安全な裁縫道具の使い方・ミシンの使い方に慣れる。 □刺し子、スウェーデン刺しゅう。(主体的に学習に取り組む態度) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現)		・製作の手順をプリントや映像等で提示する。
7	食生活 「調理実習の基礎」 「簡単調理」	6	○安全と衛生に留意した調理実習について知る。 □調理実習の準備、片付け、ごみの分別、テーブルマナー (知識・技能) □簡単調理 (知識・技能)		・調理室の使い方を提示し、安全、衛生を徹底させる。 ・環境へ配慮した調理や後片付けができるように助言する。
9	食生活 「電子レンジ調理」 「簡単な箱裏調理」	8	○安全に調理器具を使用し、指示に従って調理を進めることができる。 ○正しい食事のマナーを理解する。 ○学習したことを家でも実践できる。 □一人調理へ向け、電子レンジや一部レトルト製品等を使用した簡単調理。(知識・技能) (主体的に学習に取り組む態度)		・おいしく食べるために適した調理方法や安全な用具の扱い方、手順を提示する。
10	被服 「生活に役立つ小物の製作③」	8	○意欲的に作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようと思えることができる。 □刺しゅう・ミシンを使った小物の製作。(知識・技能)、(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)		・製作の手順をプリントや映像等で提示する。
11	安全で快適な住まい 「安全に住むために」	8	○家庭内事故等について学び、家庭内の危険個所に気づき、まとめられる。 ○安全で快適な室内環境を整える方法を考え実践できる。 □室内環境、住まいの工夫、世界の住居。(知識・技能)(思考・判断・表現) □家庭内の事故予防や対策など、家族の安全を考えた住空間について、振り返りや改善をし、実践しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・具体的なイメージを掴めるように関連動画等を提示する。実践を通して、建物・室内の危険個所を見つけ、改善策を考える活動等を取り入れる。
12	食生活 「栄養と食品の関係」	8	○栄養素の役割を知り、適切な食事計画が立てられる。 ○日常生活で学んだことを生かし、評価ができる。 □栄養素の役割と適切な食事計画。(知識・技能)(思考・判断・表現) □6つの食品群(知識・技能)(思考・判断・表現) □自分や家族の食生活や消費生活について、課題解決のために、振り返りと改善をしようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・6つの食品群のワークシート、食事計画の手順をプリントや映像等で提示する。
1	被服 被服実習 「染み抜き」 「衣服の補正」	6	○衣服管理に関心をもち、補正や染み抜きの技術を身に付ける。 ○衣服の補正の仕方・染み抜きの仕方を体験し、手順に沿って進められる。 □衣服の補正「ボタン付け」「まつり縫い」、染み抜き。(知識・技能) □衣服の傷みや汚れに関心をもち、手入れを通して身なりを整える活動に、自分なりに参加しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・衣服の補正や染み抜きの手順をプリントや映像等で提示する。
2	被服 「生活に役立つ小物の製作④」	4	○意欲的に作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようと思えることができる。 □刺しゅう・ミシンを使った小物の製作。(主体的に学習に取り組む態度)		・製作の手順をプリントや映像等で提示する。
3	消費生活 「計画的な消費生活」	3.7	○計画的な金銭の使い方・家計簿による金銭の管理法について学び、収入に対する適切な金銭の使い方が提案し、日常生活で生かすことができる。 ○卒業後の生活設計を考えることができる。 ○クレジットカードの仕組み、正しい使い方がわかる。 □家庭の経済生活。(知識・技能)(思考・判断・表現) □手持ちの予算や目的に応じて、優先順位を考えながら必要なものを選択し、計画的に金銭を演出しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・計画的な金銭の使い方、や金銭の管理法等のポイントを伝え、実践を通して具体的に金銭やクレジットカードについて考えることができるようにする。
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		3年・普通学級・Ⅱ類型・6グループ		担当者名	○齋藤 遥
教科・領域名		家庭			
ねらい		(1)生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての理解を図るとともに、身に付けた技能を生活に生かす。 (2)生活の中から問題を見つけ、解決策の検討・実践し、評価ができる。 (3)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫する実践的な態度を養う。			
曜日・校時・時間		木曜日・6～7時間目・13:20～15:05			
指導場所		被服室・調理室			
年間授業時数		73.5 時間			
使用教科書		くらしに役立つ家庭(東洋館出版)			
月	単元(題材)名	指導時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	家庭生活	6	○家族や家庭の役割について学び、自分が役割として担えることを考えられる。 ○自分の役割を認識し、実践できる。 □家族及び家庭の役割・自分の役割。(知識・技能)、(思考・判断・表現) □家族の一員として、家庭生活と仕事について、工夫し、実践しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・様々な家族の形があり、家庭を構成している一人一人に役割があることを事例を出し、正しく認識させる。	
5	被服 「生活に役立つ小物の製作①」	8	○刺し子のやり方や裁縫道具の正しい使い方について思い出す。 ○安全な裁縫道具の使い方・ミシンの使い方に慣れる。 □スウェーデン刺しゅう、刺し子等。(主体的に学習に取り組む態度) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現)	・製作の手順をプリントや映像等で提示する。	
6	被服 「生活に役立つ小物の製作②」	7.8	○刺し子のやり方や裁縫道具の正しい道具の使い方について思い出す。 ○安全な裁縫道具の使い方・ミシンの使い方に慣れる。 □刺し子、スウェーデン刺しゅう。(主体的に学習に取り組む態度) □ミシン縫い(知識・技能)、(思考・判断・表現)	・製作の手順をプリントや映像等で提示する。	
7	食生活 「調理実習の基礎」 「簡単調理」	6	○安全と衛生に留意した調理実習について知る。 □調理実習の準備、片付け、ごみの分別、テーブルマナー (知識・技能) □簡単調理 (知識・技能)	・調理室の使い方を提示し、安全、衛生を徹底させる。 ・環境へ配慮した調理や後片付けができるように助言する。	
9	食生活 「電子レンジ調理」 「簡単な箱裏調理」	8	○安全に調理器具を使用し、指示に従って調理を進めることができる。 ○正しい食事のマナーを理解する。 ○学習したことを家でも実践できる。 □一人調理へ向け、電子レンジや一部レトルト製品等を使用した簡単調理。(知識・技能) (主体的に学習に取り組む態度)	・おいしく食べるために適した調理方法や安全な用具の扱い方、手順を提示する。	
10	被服 「生活に役立つ小物の製作③」	8	○意欲的に作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようとすることができる。 □刺しゅう・ミシンを使った小物の製作。(知識・技能)、(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)	・製作の手順をプリントや映像等で提示する。	
11	安全で快適な住まい 「安全に住むために」	8	○家庭内事故等について学び、家庭内の危険個所に気づき、まとめられる。 ○安全で快適な室内環境を整える方法を考え実践できる。 □室内環境、住まいの工夫。世界の住居。(知識・技能)(思考・判断・表現) □家庭内の事故予防や対策など、家族の安全を考えた住空間について、振り返りや改善をし、実践しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・具体的なイメージを掴めるように関連動画等を提示する。実践を通して、建物・室内の危険個所を見付け、改善策を考える活動等を取り入れる。	
12	食生活 「栄養と食品の関係」	8	○栄養素の役割を知り、適切な食事計画が立てられる。 ○日常生活で学んだことを生かし、評価ができる。 □栄養素の役割と適切な食事計画。(知識・技能)(思考・判断・表現) □6つの食品群(知識・技能)(思考・判断・表現) □自分や家族の食生活や消費生活について、課題解決のために、振り返りと改善をしようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・6つの食品群のワークシート、食事計画の手順をプリントや映像等で提示する。	
1	被服 被服実習 「染み抜き」 「衣服の補正」	6	○衣服管理に関心をもち、補正や染み抜きの技術を身に付ける。 ○衣服の補正の仕方・染み抜きの仕方を体験し、手順に沿って進められる。 □衣服の補正「ボタン付け」「まつり縫い」、染み抜き。(知識・技能) □衣服の傷みや汚れに関心をもち、手入れを通して身なりを整える活動に、自分なりに参加しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・衣服の補正や染み抜きの手順をプリントや映像等で提示する。	
2	被服 「生活に役立つ小物の製作④」	4	○意欲的に作品製作に取り組む。 ○布を用いた作品製作に取り組み、衣生活を豊かにするために実践しようとすることができる。 □刺しゅう・ミシンを使った小物の製作。(主体的に学習に取り組む態度)	・製作の手順をプリントや映像等で提示する。	
3	消費生活 「計画的な消費生活」	3.7	○計画的な金銭の使い方・家計簿による金銭の管理法について学び、収入に対する適切な金銭の使い方が提案し、日常生活で生かすことができる。 ○卒業後の生活設計を考えることができる。 ○クレジットカードの仕組み、正しい使い方がわかる。 □家庭の経済生活。(知識・技能)(思考・判断・表現) □手持ちの予算や目的に応じて、優先順位を考えながら必要なものを選択し、計画的に金銭を演出しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・計画的な金銭の使い方、や金銭の管理法等のポイントを伝え、実践を通して具体的に金銭やクレジットカードについて考えることができるようにする。	
備考					